全校児童配布

学校目標「全児童に未来社会をしなやかに生き抜く力を育む」

高木瀬小学校 学校だより

第８号
R８.９.２５発行

新タブレット貸与と、これからの活用について



９月１日、佐賀市から新しいタブレット端末が貸与されました。 今回はより高スペックで、タッチペンも標準装備され、これまで以上に使い勝手が良くなっています。学校サポーターの皆様、同意書の提出、タブレットケースの準備(3 年生以上）に、ご協力いただきありがとうございました。

昨年度、本校は落下による液晶割れなどの破損が多く、市教委へ多数の修理を依頼しなくてはなりませんでした。

そこで、物を大切にする心を育てるため、始業式後に「タブレット貸与式」を実施しました。「税金で購入された大切なものであること」「市民の方々の期待が込められていること」を伝えたところ、子どもたちは真剣に耳を傾けてくれました。最近は、嬉しそうにタブレットを手に校庭へ写生（スケッチ）に出かける姿、理科の観察で撮影するも見られます。これからの活用が楽しみです。

【自宅持ち帰りについて】

３年生以上の児童は、今後タブレットを自宅に持ち帰ります。たくさん触れて、操作に慣れ、自分に合った学びを見つけてほしいと思います。ぜひ、ご家庭でのお子さんの様子をご覧ください。

睡眠はしっかりと！～健やかな生活と学びのために～

最近、保健室の来室記録に「寝不足で具合が悪い」「頭が痛い」という訴えがとても多く、驚いています。また、保健室に行くまでではなくても、授業中に大きく船を漕いでいたり、あくびが止まらなかったりする子どもの姿が大変多く見受けられます。中には、何度起こしてもぐっすりと眠りこんでいる子どももいます。充実した学習どころか、前段階でつまずいてしまっている状態です。

話を聞いてみると習い事や家庭のやむを得ない事情もあるようですが、ゲームや YouTube が止められなかったという理由を正直に話す子どもも少なくはありません。

世の中のゲームや動画配信サイトなどは、最新の心理学を駆使し「いかに利用者を画面に引き止め、アプリを閉じさせないか」を徹底的に計算して作られています。子どもたちの意志だけでコントロールするのは非常に難しいのが現状です。実感される大人の方も多いのではないでしょうか。

「止めなさい」「早く寝なさい」と注意したり、叱ったりするのではなく、ぜひご家庭でも、今一度「適切な睡眠と朝食」についてお子様と話し合い、お子さんの「困った」に寄り添って、相談にのってあげてください。うまくいかなくても、何度でも話し合い試行錯誤するその過程もとても大事です。

「睡眠と食事」は学校で解決が難しい課題です。お子さんの今と将来のために、おうちの方の協力は不可欠です。うまくいかない場合は学校（私たち）もお手伝いします。もちろん、学校のタブレット持ち帰りで生活を乱すようだったら、子ども達が署名した宣誓書をもとに指導をします。



子ども達には、誘惑に負けず、自ら学びをコントロールする力を育んでほしいと願っています。ご協力をお願いします。

全校児童配布

学校目標「全児童に未来社会をしなやかに生き抜く力を育む」

大電教育振興会様より「顕微鏡・4K カメラ」を寄贈していただきました



この度、公益財団法人大電教育振興会（理事長 山倉修一様）の教材寄贈事業に応募いたしましたところ、見事本校が採択され、「**ケニス生物顕微鏡**」と「**4K 顕微鏡カメラ**」（**計 188,100 円相当**）をご寄贈いただくことになりました。心より感謝申し上げます。

今回いただいた顕微鏡は、LED 光源と高性能レンズを備えており、子どもたちでも簡単にピントを合わせることができます。さらに、４K カメラを接続することで、小さな微生物のダイナミックな動きや美しさを、教室の電子黒板に超高画質映像で一斉に映し出すことが可能になります。

このような視覚的・直観的な体験は、子どもたちの好奇心を刺激し、科学への興味を大きく広げてくれるものと期待しております。授業の中で大切に活用させていただきます。

高木瀬ふれあい祭りが盛大に開催されました

本校運動場で「第３９回高木瀬ふれあい祭り」が例年よりも１か月遅い９月２０日（日）に盛大に開催されました。心地よい秋の風を感じながらの秋祭りで、こども神輿（みこし）やステージ発表では本校の子どもたちの生き生きとした姿が見られました。事前の準備から当日、それに後片付けまで、実行委員会の皆様、大変お疲れさまでした。



6年生有志による「高木瀬小〇×クイズ」

昼休みを使って、先生達にインタビューをしたり、公民館に話を聞きに行ったりして、学校や地域にまつわるクイズをたくさん作りました。

当日も堂々とした運営ぶりで、みんなを驚かせたり、時に笑いを誘ったりして、祭りを盛り上げました。

PTA 父親委員会による　恒例の『きもだめしスタンプラリー』

父親委員会による「きもだめしスタンプラリー」が今年も祭りに合わせて開催されました。この催しの素晴らしいこと。「子どもたちに特別な思い出を！」「子どもたちの笑顔のために！」を合言葉に開催され、今年ものべ８００名以上（暫定値）の参加がありました。

「けっしてケガのないように…」と細心の注意を払って準備をしてくださった父親委員の皆様、今年も楽しい思い出を本当にありがとうございました。



年々、クオリティがあがっている先生たちの仮装。



職員もベテラン父親委員の皆さんに教えてもらいながらマルチ貼り。

※今年はたくさんの中学生や高校生がボランティア参加をしてくれました。

※父親委員による焼き鳥。「安くてうまい」と大評判、あっという間に売り切れでした。

「子どもたちのため」「地域の活性化のために」と力を合わせて行動する大人の姿は、まさに子どもたちの「手本」であり、「生きた教材」です。祭りの成功のために地域住民として、また、PTA 役員として、ご尽力くださった全ての方々に心から感謝を申し上げます。

ありがとうございました。